

# 坂の上通信

令和四年五月十六日  
広島市立美鈴が丘高等学校  
新聞 文芸部

## 全学年 遠足へ

### 無事、天候に恵まれて

4月27日、各学年で遠足が実施された。新型コロナウイルスの感染拡大が心配されたが徹底した感染対策

のもと3学年はみろくの里へ出かけた。感染拡大防止のため行き帰りのバスではレクリエーションは行えなかったが、各クラスで映画を



スリル満点のアトラクション (みろくの里)

持ち寄るなど工夫してバスの中でも楽しんだ。みろくの里には、観覧車・ジェットコースター・ゴーカートなど、制限時間内では遊びきれないほどのアトラクションがあり、広々とした飲食スペースや昔ながらの街並みを再現した「いつか来た道」など、大人も子どもも楽しめる施設であった。

特に、空中で一回転するような遊具や、美高生がこぞって何度も並ぶほど大人気だったジェットコースターなどでは、楽しそうな悲鳴が響き渡った。高校生活最後の遠足は最高の思い出になったろう。

### 学校の顔にインタビュー



今回は国語科・新聞文芸部顧問の小畑先生にお話を伺いました。

なぜ国語科の教師になつたのですか

「美高に来て思ったことは、みんな元気いっぱいだなと思いました！」

動物占いの本に教師が適職と書いてあったからです。大学で勉強していくうちに、国語教育の面白さを知り、本気で先生になりたい

「趣味はなんですか」  
映画鑑賞です。好きな映画は、『シン・ゴジラ』と『LEON』です。

楽しむ時はしっかりと勉強する時はしっかりと勉強して、メリハリを大事に良い高校生活を送ってください！

### 新コーナー！部活動紹介



今回紹介するのは新聞文芸部である。

私達は部員総勢8名で活動しています。主な活動内容はインタビュー等を通して、コラムや記事を書き、坂の上通信を発行する

活動日は木曜日の放課後で、和気あいあいとした雰囲気の中行っています。ミーティングでは意見を出し合いながら取り扱う新聞の内容などを決めます。

インタビューは取材先

### アクアスで幻想的な時間

2年生の遠足は島根県立しまね海洋館アクアスで行われた。

この施設では日本海の海洋生物をはじめと、アマゾン川流域などに生息する世界の海洋生物なども展示しており、生徒達は海洋生物の進化の歴史や生態の多様性を実感し、学習できる、素晴らしい

機会になった。生徒に一番印象に残ったものを聞くと、「ホルマリン漬けのダイオウイカの剥製」との回答を受け、また、「海の生物の進化や歴史について知ることができ、とても楽しかった」と感想を述べていた。

また、アクアスでは、3月19日から5月16日まで「生き物たちの落とし物」という特別展を開いている。この特別展では、生き物の排泄物に関する展示・体験するコーナーが設けられており、普段学ぶことの出来ないような、生物の体の仕組みについて学習することが出来た。



色とりどりの魚に夢中な二年生

や自分の都合に合わせて行い、記事はスマートフォンで書き起こし、メールで送ることが出来るので、忙しい方にもおすすな部活動です。もちろん兼部もできます。

宮島は、世界文化遺産にも登録されている。現在、宮島神社は象徴とも言える大鳥居が改修工事中であり、目にかかることは出来なかつた。そのため、生徒からは「まともに見れなくて残念だった。」という声も上がったが、何十年に一回という工事の時期に訪れることができたのは、かえって良い思い出になったかも知れない。

### 初めての遠足

バス移動であった2、3年生とは違い、1年生は宮島に現地集合となった。前日は一日中雨が降っており、天候を気にしながら迎えた当日であったが、無事快晴の中での挙行となった。

生徒達は、ウォークラリーなどを通して、宮島の歴史的な建造物

他にも、宮島は自然物の豊かさでも知られる。特に、宮島に多く生息しているニホンジカは、ビルなどが所狭しと並ぶ街中では、見かけることが出来ない。宮島の自然生物とふれあい非日常を味わうことは、生徒達にとって貴重な経験になったであろう。



おそろいの耳をつけて記念に一枚

### 美・鈴・鈴・鈴

今回も、コロナ禍が遠足は無事行われた。

▼学校行事としての遠足の起源は明治時代で、「長途遠足」と記されていたことに始まる。昔からの学校行事である遠足について気になったことは、「家に帰るまでが遠足です」という教師の定番の台詞だ。この言葉は、一旦終わったと思える事でも最後まで気を抜くなどという意味であり、殺虫剤メーカーで有名なキンチョーが「買うまでが広告です」というキャッチコピーをつけ、話題になったこともある。▼この言葉は、「そこに山があるから」という言葉で有名な登山家ジョージ・マロリーの、「登頂とは登ってまた生きて帰ってくることで含むのだ」という言葉が元となり一九五〇年代頃から日本の教師の間で広がったとされる。このように、何かの起源を調べ新しい発見を見つかったり知識をつけたりすることは、とても大切なことだ。(谷本惟斗)

### 編集後記

今回は遠足特集号である。今回は文化祭を取り上げる予定だ。もう少し中間テスト。気持ちを切り替え頑張ろう。